

YMCA

たかつきあま保育園

子ども達が「愛される喜び、生きる喜び」を基礎とし
「生きる力」を培います。



社会福祉法人 大阪YMCA

YMCAたかつきあま保育園は“こんな”保育園です！

愛されている、自分が認められている…

そんな自分が大好き…

子ども自身が安心して取り組む、様々なチャレンジを通して「生きる力」を育んでいきたいと願っています。

YMCA保育園は、子どもはみんな大切な神様の恵みであると考えます。子どもたちをご家庭から、そして神様からお預かりする気持ちで大切に保育をしています。



一人ひとりを
大切にする保育



一人ひとりがゆったりと安心できる生活の流れの中で、保育者との愛着関係を築き、その「安心できる場」を基礎として、毎日の生活、遊びに主体的に関わる事。そして継続的に繰り返し取り組む事により、さらに他者や自然との関係性を広げ、「生きる力」を培う保育を行います。

主体的に
育つ保育



例えば、食前食後の感謝、使った椅子やおもちゃを元の場所に戻す、開けた扉を閉める、履き終えた靴を揃える・・・など、日々の生活を共にする大人をモデルとし、その良き行動を約束（ルール）として覚えるのではなく、0歳の時からの日々の生活の中での繰り返しにより、良いことだと判断して覚えていくものです。さりげない単純な日課の繰り返しの中で、

生活に見通しを立て、子ども自身の一日に主体的に関わりながら過ごすことができるようになります。



遊びを
中心とした保育

子どもの遊びは、生まれてからのあらゆる体験を模倣する、あるいは再現することを起点としています。とりわけ「再現する・創る」という繰り返しの行為により、たくさんのことを学んでいきます。つまり遊びを通して「社会」を知っていきます。「遊び」は、どんなに失敗しても許されます。この時期に必要な失敗をたくさん経験し、何度もチャレンジしてほしいと願っています。



発育・発達を考えて整えられたおもちゃや遊びは、子どもたちの興味や喜びを促し、自分の好きな遊びを自分で見つけて「選ぶ」こと。そして単発の遊びの連続ではなく、繰り返し続きが出来る遊びの環境が更なる工夫や喜びに繋がり、より主体的に楽しむことができます。また、自分で「選ぶ」という行為を通して、大事に使うことや、使い終わったら元に戻すことまでの責任を担うことを知ります。



個性豊かな子どもたちが育ちあう「違いを認め合う保育」を大切にしています。持っている能力や容姿ではなく、一人ひとりが神様から与えられた大切な命として愛される体験を通して、違いを受け入れお互いの存在を大切にする。同じ場所で、同じ時間を過ごす仲間が、それぞれ違って「良い」ということを交わりの中で学んで欲しいと願っています。



違いを
認め合う保育



乳児期は
育児担当保育

子どもの発達において、一番大切とされる3歳までの乳児期には「育児担当保育」を行っています。月齢の差や個々の発達の差が大きい乳児期に、決まった担当保育者が食事、排泄、睡眠をお世話することによって、目に見えない「内面の発達」を感じ取り、支えていくことができます。発達段階や心理状況などを十分に把握し丁寧に接する結果、子どもの生活習慣が身に付きやすく、身辺自立なども無理なく進めていくことができます。基本的な生活習慣の形成という発達を一番にふまえながら、よい人間関係において言葉の発達、身体的な発達、知的な発達、運動発達がバランスよく育つように、子どもの細やかな発達を丁寧に捉えた保育を行います。



厨房で野菜を切ったり鍋で調理している音や姿、ご飯の炊けるにおいなど、お部屋で生活している時にも自然に目に入ったり、感じることを大切にしています。乳幼児期の食事は、順調な「育ち」を支える重要なものです。食事を栄養やエネルギーだけでなく、おいしく食べることのできる環境作りを、そして食べることへの興味や作ることへの関心を育む事を心がけています。



育ちを支える
食事環境



保育園概要

運営主体：社会福祉法人大阪YMCA

所在地：高槻市安満中町25番1号（高槻市立磐手小学校 東側）

*入所児童数(定員) *受入年齢 産後休暇明け(生後57日経過以降)～5歳(60名)

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
人数	7名	10名	10名	11名	11名	11名

年齢別定員は状況により変化する場合があります。



理事長 メッセージ

「YMCAたかつきあま保育園」は大阪YMCAの4つ目の法人として設立された社会福祉法人大阪YMCAによって運営されます。社会福祉法人大阪YMCAは1997年4月に大阪府東大阪市に高齢者支援施設「YMCAサンホーム」を設置運営し、その後2006年4月に従来からYMCA活動を展開していた西区土佐堀のYMCA会館に大阪市認可「YMCAとさぼり保育園」を開設、2008年1月に「YMCAあわぎ保育園」を設置運営しております。また、社会福祉法人大阪YMCAの設立母体である財団法人大阪YMCAは2011年の法改正により、公益財団法人として内閣府管轄の全国法人として認可され、社会貢献の活動をする組織として社会の変化に対応し、その活動領域を広げてきました。

YMCA保育園の子どもたちは地域の方々の暖かい見守りの中で園内のさまざまな活動や近隣の公園へのお散歩、園外活動やクリスマスをはじめとした季節の特別プログラム等を友だちと楽しんでいます。

私たちは様々な遊びをとおして子どもたち一人ひとりが持っている個性を尊重し、子ども達が主体的に生活していくことができるようになることを願っています。そして子どもたちが日常の当たり前の生活の中から自分たちの生活のリズムをつくり、笑顔がみちあふれ愛と喜びを持って他者を思いやる気持ちが形成されるように人的、物理的環境の整備に気を配っています。また、地域の人々と協同することにより地域にある保育園として地域社会の役割を担っていきたいと考えております。地域の皆様にご協力ご支援をいただくことも多々あると思います、どうぞよろしく願いいたします。 社会福祉法人 大阪YMCA 理事長 鳥岡 正明



1844年、ジョージ・ウィリアムズら12名の青年が、ロンドンにYMCA (Young Men's Christian Association の略) を創立したのが始まりで、現在119の国と地域でキリスト教精神に基づく種々の活動を幅広く展開しています。日本では1880(明治13)年に初めて東京YMCAが、また1882(明治15)年には大阪YMCAが創設され、日本でもっとも古い公益法人の一つとして、今日では、語学教育、進学教育、幼児教育、職能教育、野外教育、体育・健康教育、国際交流、社会福祉、地域奉仕の働きを、幼児から成人までを対象に展開しています。これらの働きの基調にあるのは、トライアングルのマークに示されるように、精神、知性、身体のバランスの取れた成長と人格の完成であり、世界の人のりと協働し、平和で民主的な共生社会を築くことを目的とし活動しています。

YMCAとは

所在地地図

- 市バス「磐手校前」下車 東へ徒歩5分
- 自家用車の場合 府道79号線
磐手小学校・磐手幼稚園交差点を東へ



YMCAたかつきあま保育園

連絡先 高槻市安満中の町25番1号 TEL 072-682-2077

♪ホームページ♪ YMCAたかつきあま保育園 [検索](#)

入所に関するお問合せ：高槻市子ども未来部保育幼稚園事業課 電話番号：072-674-7692